



わんぱく初めてキャンプ  
「森の民の物語」

—どろんこ族とかぜあそび族—

期間2026年8月5日～8月7日 2泊3日 名古屋8/4前泊あり 対象・年中児～小学3年生まで

わんぱく初めてキャンプは、ネイティブアメリカンになりきって過ごすキャンプです。森には、たくさんの“いのち”が生きています。

草や木、風や水、そして目には見えない小さな存在たち。このキャンプでは、ネイティブアメリカンに伝わる

「すべてのいのちはつながっている」という考え方をヒントに、子どもたちが自然と出会い、感じ、関わる時間を大切にします。

火を囲み

森を歩き

風の音に耳をすませる。

その一つひとつの体験の中で、子どもたちは自然の声に気づき、自分自身の感覚をひらいていきます。

はじめてのお泊まりでも大丈夫。経験豊かなスタッフが子ども一人ひとりに寄り添い、安心して過ごせる環境を整えています。小さな冒険の3日間。森の中での出会いが、子どもたちの心にあたたかく残る時間となることでしょう。



キャンプの主な予定

- 8/4 名古屋前泊
- 8/5 「衣装作りと羽飾り」  
なりきり衣装と飾り作り センター泊
- 8/6 「弓矢作りトーテンポール作り」  
弓矢を作って遊ぼう テント泊
- 8/7 「どろんこ族とかぜあそび族」  
お楽しみプログラム



## NATURE CENTER SUMMER PROGRAM2026



このキャンプは「遊びの森」をネイティブアメリカンの村に見立て、はじめて宿泊を経験するお子さまでも安心して参加できるよう、企画されたプログラムです。

子どもたちは森の“部族の一員”として迎えられ、ネイチャーネーム（自然の名前）を授かるなど、物語の世界の中で活動します。こうした設定は、子どもたちの不安をやわらげ、「やってみよう」という気持ちを自然に引き出すための工夫でもあります。

活動はすべて経験豊富なスタッフが見守りながら進めていきます。生活面（食事・入浴・就寝）も含め、一人ひとりのペースに寄り添いながらサポートし、初めて親元を離れるお子さまでも無理なく過ごせる環境を整えています。

森の中での体験は、風の音や土の匂い、火のぬくもりなど、五感を通して自然を感じることを大切にしています。安全面には十分配慮した上で、子どもたちが安心して挑戦できるよう段階的に活動を行います。仲間と協力しながら課題に取り組む時間では、コミュニケーション力や主体性が育まれます。スタッフは必要に応じて関わりながらも、子どもたち自身の「考える力」や「やってみよう力」を大切に見守ります。

夜はスタッフがそばで見守る中、仲間と一緒に過ごします。はじめは不安を感じるお子さまもいますが、同じ時間を共有することで少しずつ安心し、翌朝には自信に満ちた表情へと変わっていきます。

最終日には、一人ひとりの頑張りを認める「認定（称号）」を授与します。この経験を通して得た小さな自信の積み重ねが、その後の生活や新しい挑戦へとつながっていきます。自然の中でのびのびと過ごしながら、心と体の成長を育むとともに、「自分でできた」という実感を大切にしたいキャンプです。



### ネイチャーセンター(1978年活動開始・1996年法人化)

活動○全国・長野向けにわんぱくキャンプ(宿泊型)

○長野北信 キッズクラブ(小3から中3 週末日帰)

ジュニアキッズ(年中から小2 週末日帰)

○2023年度よりフリースクール友学舎開始

長野市・飯田市・茅野市/3箇所

○認定こども園 野遊び保育みつけ (長野県飯田市)

○認定こども園 野遊び保育ささはら(長野県茅野市)

○認定こども園 野遊び保育あいそめ(北安曇郡池田町)

代表 内田幸一 (あいそめ園長・みつけ・ささはら顧問)

### ネイチャーセンター施設 (北信)

長野駅から車で30分ほど。標高900mの浅川大池の畔にネイチャーセンターと冒険あそびの森があります。

○ネイチャーセンター

子ども達のための宿泊施設/宿泊室/お風呂/トイレ/ホール

○冒険遊びの森

トイレ・炊事場・キャンプスペース・森の遊び場・ツリーハウス・ジップラインなど

私達の活動は1978年から始まりました。その頃から野外活動ではなく、野外教育という言葉を使ってきました。それは野外での様々な活動が、子ども達が育っていく上で必要な要素（例えば体の発達 感覚から生じる感性 人と人のふれあい）があり、一人ひとりの育ちに役立っていくと考えていたからです。そして宿泊プログラム（私たちはテントで宿泊しなくてもキャンプと呼んでいます。）は、夏・冬・春休みに集中的に行えるものとして、私達の野外教育プログラムの柱の一つとして行われています。

○願いは…私たちは様々な活動を通して、いつでも、どこでも、だれとでも 自分らしくいられる人になってほしいという思いでプログラムに取り組んでいます。

### 食事について

ネイチャーセンターでの食事は、スタッフ手作りの暖かいご飯です。子ども達は、自分の食べられる量だけ、自分でよそって食べます。夕食はシチュー 鶏の手羽元焼き コロッケ サラダやポテトサラダ 味噌汁等が日替わりで。朝食は手作りのパン ウインナー ス克蘭ブル エッグ サラダ また、ご飯や鮭などの和食の日もあります。食べ物アレルギーにも対応できますのでご相談ください。(アレルギーの方は参加申込書にお書き下さい)